

国語

○解答用紙に組・出席番号・氏名を必ず書くこと。

○字は楷書で丁寧に書くこと。読めないものは採点できません。記号も同様です。

○数字で答える問題は、全て算用数字で答えること。(〇 7 × 七)

○漢字指定の問題は漢字が間違っていれば不正解です。

ひらがな可の問題は漢字に自信がなければひらがなで書いてください。

○抜き出し問題は、漢字が間違っているても抜き出し箇所が正しければ正解とします。ただし、明らかに異なる漢字を書いている場合や、漢字間違いによって意味が変わってしまう場合は誤答とします。

○字数指定のある抜き出し問題は、かぎかっこや句読点(、)を一字に含みます。

(例) 最後の六字を抜き出しなさい。

握手をした ↓ × 手をした。 ↓ ○

(例) 文中から十二字で探して書きなさい。

君が、「ヤスヒロ」だね。 ↓ これで十二字とします

○解答欄の位置に注意しましょう。

○単元別漢字P42～49

○青(赤)プリント5・6

○教科書「フロン規制の物語」「パブリックスピーキング」「和歌の世界」「おくのほそ道」

○便覧P114・120・121(三大歌集の特徴と和歌の表現技法)

一、次の傍線部の漢字は読みを答え、ひらがなは漢字で答えなさい。楷書で丁寧に書くこと。〔知識・各1点〕

- | | | | |
|-------------|------------|------------|------------|
| ①専らパンを食べる。 | ②炊事を手伝う。 | ③旅客機に乗る。 | ④墮落する。 |
| ⑤名残惜しい。 | ⑥ケーキを煩張る。 | ⑦時宜になつてゐる。 | ⑧恩師が急逝する。 |
| ⑨鬱憤晴らし。 | ⑩恩師の訃報。 | ⑪うちまたが痛む。 | ⑫ゆうもう果敢。 |
| ⑬感にたえない。 | ⑭ネギをきざむ。 | ⑮おとさたなし。 | ⑯執行ゆうよ。 |
| ⑰子供をできあひする。 | ⑱はなはだしい誤解。 | ⑲せいさんな光景。 | ⑳力がかくせいする。 |

二、語句に関する各問いに答えなさい。〔知識・各1点〕

(1) 次の四字熟語の意味として適切なものをア～クから選び、それぞれ記号で答えなさい。

- | | | | |
|-----------------------|-------------------------|--------------------------|--------|
| 1 大器晩成 | 2 一心不乱 | 3 内憂外患 | 4 玉石混淆 |
| ア 疑うと、何も信じられなくなる事。 | イ 仲の悪いもの同士が同じ場所に居合わせる事。 | エ 善い行いをほめ、悪を懲らしめる事。 | |
| ウ 本来は気が弱いのに、強気になるまう事。 | カ 偉大な人物は世に出るまでに時間がかかる事。 | ク 価値のあるものとなないものが混ざっている事。 | |
| オ 国内と国外からの心配事。 | | | |
| キ 一つのこと集中して気が散らない事。 | | | |

(2) 傍線部の語句の意味として適切なものをそれぞれア～ウから選び、記号で答えなさい。

- | | | |
|-----------------|-----------------|------------|
| 1 ねぎらいの言葉をかける。 | イ 苦労に感謝すること | ウ 気を遣うこと |
| ア 相手を挑発すること | | |
| 2 庭に物置をしつらえる。 | イ その場所にしつかり固定する | ウ こしらえ設ける |
| ア ものを移動させる | | |
| 3 来客にかこつけて酒を飲む。 | イ いいところを見せようとする | ウ 遠慮をする事 |
| ア 他のことを口実にする | | |
| 4 彼の態度はしやくにさわる。 | イ たいへん立派である | ウ 周囲に失礼である |
| ア 不快で腹が立つ | | |

(3) 各文の傍線部の活用形をア～オから選び、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|----------------|---------------------|-------|-------|-------|
| 1 窓から美しい海が見える。 | 2 ヤスヒロならあそこで話しているよ。 | | | |
| ア 未然形 | イ 連用形 | ウ 終止形 | エ 連体形 | オ 仮定形 |

三、和歌に関する各問いに答えなさい。

(1) 「三大和歌集」といわれる三つの歌集の名前を、成立順にそれぞれ漢字で答えなさい。また、それぞれの歌集の編者として適するものを語群ア～コから選び、記号で答えなさい。〔知識・両正答で1点×3〕

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|---------|
| ア 小野小町 | イ 山上憶良 | ウ 藤原定家 | エ 在原業平 | オ 藤原俊成 |
| カ 紀貫之 | キ 藤原敏行 | ク 後鳥羽院 | ケ 大伴家持 | コ 柿本人麻呂 |

- (D) 瓜食めば 子ども思ほゆ
栗食めば まして俵ばゆ
いづくより 来たりしものそ
まなかひに もとなかりて
安眠しなさぬ

紀貫之

- (E) 人はいさ 心も知らず ふるさとは 花ぞ昔の 香にほひける

詠み人知らず

- (F) 世の中は 何か常なる あすか川 昨日の淵ぞ 今日ハ瀬になる

藤原定家

- (G) 玉の緒よ 絶えなば絶えね ながらへば 忍ぶることの 弱りもぞする

- 1 (A)の歌から読み取れる作者の思いや様子として適切なものを二つ、次のア～エから選び、記号で答えなさい。[各1点]

ア わずかな音にも心ときめいている イ 季節が変わっていくことをしみじみと感じている
ウ 待ちくたびれて外を確認している エ 会えると思ったら会えなかった寂しさ

- 2 空欄【a】に共通して入る言葉を五字で答えなさい。また、【a】はそれぞれの歌で「山」を導き出す役割がありますが、このように特定の言葉の前に決まっておかれる五音の言葉を何といいますか。

漢字二字で答えなさい。[各1点]

- 3 (B)の歌の傍線「妹」が指しているものは何ですか。二字以上で抜き出して答えなさい。[1点]

- 4 (D)の歌の反歌として適切なものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。[1点]

ア 多摩川に さらす手作り さらさらに 何そこの児のこゝだ愛しき

イ 思ひつつ 寝ればや人の 見えつらむ 夢と知りせば 覚めざらましを

ウ 我妹子が 植えし梅の木 見るごとに 心むせつつ 涙し流る

エ 銀も 金も玉も 何せむに まされる宝 子にしかめやも

- 5 (E)の歌の中で対比されている二つのものを、歌の中の言葉を用いて答えなさい。[1点]

- 6 (F)の歌の傍線「あすか川」と掛詞になっている言葉を漢字二字で答えなさい。また、その言葉と縁語になっている言葉を二つ抜き出して答えなさい。[掛詞で1点・縁語は両正答で1点]

- 7 (F)の歌でみられる「この世に永遠に続くものなどなく、常に移り変わっている」という考え方を何といますか。漢字三字で答えなさい。[2点]

- 8 (G)の歌の傍線「玉の緒」とは何を表していますか。現代語で答えなさい。[1点]

- 9 (A)～(G)のうち恋の歌を全て選びなさい。[1点]

①月日は百代の過客にして、行き交ふ年もまた旅人なり。②舟の上に生涯を浮かべ、馬の口とらへて老いを迎ふる者は、日々旅にして旅をすみかとす。③古人も多く旅に死せるあり。④予もいづれの年よりか、片雲の風に誘はれて、⑤漂泊の思ひやまず、海浜にさすらへて、去年の秋、江上の破屋にくもの古巢を払ひて、やや年も暮れ、⑥春立てるかすみの空に、白河の関越えむと、そぞろ神の物につきて心を狂はせ、⑦道祖神の招きにあひて、取るもの手につかず。もも引きの破れをつづり、笠の緒付け替へて、三里に灸据ゆるより、松島の月まづ心にかかりて、住めるかたは人に譲りて、杉風が別墅に移るに、

⑧草の戸も 住み替はる代【A】ひなの家

面八句を庵の柱に懸け置く。

(1) 傍線①「月日は…」でどのように擬人法が用いられているか簡潔に説明しなさい。〔1点〕

(2) 傍線②「舟の上に…」とありますが、筆者がこのように述べる根拠は何ですか。「手段(方法)」という言葉を用いて簡潔に説明しなさい。〔2点〕

(3) 傍線③「古人」について次の問いに答えなさい。

1 筆者の「古人」に対する感情として適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。〔1点〕

ア 嫌悪 イ 尊敬 ウ 侮蔑 エ 心配

2 ②での「古人」に当てはまる人物を次のア～エから全て選び、記号で答えなさい。〔1点〕

ア 杜甫 イ 西行 ウ 李白 エ 宗祇

(4) 傍線④「予もいづれの…」を現代語訳しなさい。〔1点〕

(5) 傍線⑤「漂泊」の意味を答えなさい。〔1点〕

(6) 傍線⑥「春立てる…」で用いられている表現技法を次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。〔1点〕

ア 擬人法 イ 反復法 ウ 掛詞 エ 縁語

(7) 傍線⑦「道祖神の…」と対句になっている箇所を抜き出し、初めの三字を答えなさい。〔1点〕

(8) 傍線⑧「草の戸も…」について次の問いに答えなさい。

1 季語を抜き出しなさい。また、その季節を答えなさい。〔両正答1点〕

2 「A」に入る一文字は「切れ字」といい、句の内容を途中で切ることで作者の強い感動や覚悟を示します。ひらがな一文字で答えなさい。〔1点〕

3 どのような覚悟ですか。「旅」という言葉を用いて簡潔に答えなさい。〔2点〕

(9) 筆者自身の家を表している言葉を文章中(俳句含む)から全て抜き出して答えなさい。一つの解答欄に全て書くこと。〔1点〕

(10) この文章は江戸時代に記されたある紀行文の序文にあたります。作品名と筆者を答えなさい。筆者は漢字で書くこと。〔両正答で1点〕

五、次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。〔思判表〕

〔1〕皆さんは「①フロン」という言葉を聞いたことがありますか。この化学物質は数奇な運命をたどり、人類に利益と損失をもたらしました。その物語は決して単純なものではなく、今もなお、続いています。あなた自身も将来、その物語の登場人物に加わるかもしれないのです。

〔2〕

フロンは常温のときには無色無臭の気体です。もともとは、冷蔵庫の「冷媒」として開発された人工的な物質で、自然界には存在しません。冷媒は、パイプを循環しながら、熱を運び出す役割を果たします。冷媒となる物質は、熱をよく吸収し、燃えることがなく、更に長期間使っても化学的に変化しないことが理想です。

初期の冷蔵庫では、冷媒として「アンモニア」が使われていました。しかし、この物質は発火する危険性があり、人体に対する毒性もあることから、新しい材料が模索されました。その結果、一九二八年、アメリカの自動車メーカーA社の技術者トーマス・ミジリーらが開発に成功したのが、このフロンでした。フロンはほとんど冷蔵庫やエアコンなどに広く使われるようになり、私たちの身のまわりの、実にさまざまなところで活用されてきました。

例えば、塗料や化粧品など、いわゆる「スプレー缶」の噴射ガスにフロンは最適でした。毒性がほとんどなく、燃えることがないので非常に安全で、しかも値段が安いという特長があり、家庭用品としても使いやすかったのです。また、発泡スチロール、マットレスや自動車の座席シート、断熱材、精密機械や電子部品を洗うための洗剤剤としても大変に重宝されました。

〔a〕フロンはその優れた性質から、「夢の化学物質」とも呼ばれ、私たちの暮らしの中で、なくてはならない重要な物質の一つになりました。一九三一年には僅か五〇〇トンしか作られていなかったフロンは、一九五〇年頃から生産量が増加していき、一九七〇年代中頃には世界中で主なフロンだけでも年間八〇万トンもの量が生産されるようになりました。

ところがその頃、フロンには、誰もが想定していなかった、実に厄介な性質があることがわかってきたのです。

〔3〕

フロンの危険性について最初に警告をしたのは、アメリカの科学者シャーウッド・ローランドと、若いメキシコ人

研究者マリオリーナでした。一九七四年、イギリスの科学雑誌『ネイチャー』に載った二人の論文は、世界中を狼狽させるのに十分な内容でした。

既に述べたように、フロンは化学的にとても安定した性質をもっています。これはつまり、「そのままでは変化しない」ということを意味しています。燃えやすい物質は、空気中の酸素と結びついて別の物質になり、木材などの微生物の栄養になるような性質のものは、腐って別の物質に変化します。しかし、フロンは燃えることもなく、生物の餌にもなりません。そもそも生き物と関わりをもたないからこそ、毒性を発揮しないのです。だからこそ、安定かつ安全だったのです。

しかしそんなフロンも、特定の条件の下では壊れます。その一つが「紫外線」に当たったときです。紫外線は、化学物質を壊す力があります。生物にとって重要なDNAを壊してしまい、細胞を死滅させたり、がんを発生させたりもするのです。

太陽から来る光には紫外線も含まれていますが、地球は太古の時代から紫外線を吸収してくれる「オゾン層」で覆われており、地球上の生物は、紫外線から守られてきました。ローランドとマリーナが提示した仮説は、このオゾン層をフロンが壊してしまう可能性があるというものでした。

オゾン層は、地上から約一〇キロメートルより上の「成層圏」という領域に存在します。フロンはいったん大氣中に放出されると変化せずに漂いますが、徐々に上昇していき、オゾンのある成層圏まで到達します。その領域は地上付近に比べて太陽からの紫外線が強くなりますから、頑健なフロンも分解されます。そのときフロンが放出する「塩素」という物質が、オゾン層を破壊してしまうというのです。

4

フロンの製造や使用は、科学者の警告に従ってすぐに禁止されたのでしょうか。オゾン層を守ることは、誰にとっても重要なことにみえます。しかし、フロンの規制は、決して簡単にはいきませんでした。それには②いくつかの理由がありました。

当時、フロンは既に世界中であらゆる用途に使われていました。もしもフロンを使わなくなれば、かわりに燃えやすい物質を使う必要が生じ、火事や爆発のリスクを増やすことになってしまいます。

また、フロンの製造会社や関連企業には大きな不利益があるでしょう。それらの企業で働いている人々も、フロンを使った商品を手軽に入手できなくなる消費者も、間接的に影響を受けることになります。

「a」、オゾン層を守るにはフロンの使わないことが重要であるものの、それはまた別の不都合を招く原因になるかもしれない、ということを考慮しなければならないのです。

フロンによるオゾン層破壊の問題は、アメリカを中心に世界中の科学者たちが精力的にデータを集め、議論を重ねたことでみえてきた危険な徴候でした。しかしそれでも、地球のしくみは非常に大きく複雑であり、成層圏の大気で起きていることを含めて、科学的に正確にはわからない部分が多く残っていました。その不明瞭なグレーゾーンをどう考えるかによって、オゾン層をめぐる事態は深刻であるとも、あるいはそれほどではないともいえました。要するに、その時点ではオゾン層やフロンについて解明されている事実が不十分で、③科学的な議論だけでは、今後フロンをどうすべきか、決まらない状態にあったのです。

実際、将来もたらされるかもしれないオゾン層の破壊による紫外線のリスクと、今そこにあるフロンの利便性や安全性、経済性を天秤にかけることは、非常に難しいことでした。

その当時起こった論争をみていきましょう。まず、スプレー缶のフロンは必須のものではないのだから規制すべきではないか、という主張が注目を集めました。フロンの製造会社は当初、この主張に強く反対しました。事実、一九七四年の段階では、代表的な製造会社であるアメリカのB社の首脳は、議会において「オゾン層破壊に関する仮説は現在のところ、具体的な証拠が何もなく、単なる推論である。」と証言しています。

その後、議論は科学者どうしのみならず、企業や政治家、マスメディアをも巻き込む、大きな論争に発展していきました。フロンの規制は、科学的な議論だけでは必ずしも白黒がつかないうえに、今そこにいる人だけでな

く、将来生まれてくる子供たちも含めた、全ての人々に大いに影響がある重大事です。したがって、その議論に参加する資格は科学者だけでなく一般の人々みんなにあると考えられるでしょう。立場の違う人たちの間での議論は、結論に至るまでに困難が多いとはいえ、非常に重要なことです。

5

多くの議論のすえ、アメリカでは一九七八年、フロンをスプレー缶に使用することが初めて禁止され、カナダや北欧諸国などがそれに続きました。これは、次のような考え方に基づいていました。「フロンによるオゾン層破壊によって被害を受ける可能性は、不明な部分もあるが、かなり高い。だから将来、後悔しないために私たちが今、行動をしよう。」

これはいわば「A」という考え方です。一方で、「それは「B」ではないのか」という意見も根強くありました。これほど便利なフロンを、不確実な根拠でやめてしまつてよいのだろうか、ということです。

しかしこれは「C」ではありませんでした。その証拠を初めて見つけたのは、日本の南極観測隊でした。一九八二年、昭和基地における観測で、上空のオゾン量が異常に少なくなっていることがわかったのです。その後、イギリスのチームも、同様の観測結果を得て、マスコミによって「オゾンホール」と名づけられました。当初は北米や北欧以外の国では余り関心がもたれなかったオゾン層破壊の問題は、世界的な広がりをもっていきました。そして、一九八七年、世界六〇か国以上の代表が集まり、「モントリオール議定書」という④国際的なルールが締結されました。これによって、一部のフロン(特定フロン)の製造や使用が段階的に規制されることになったのです。

6

二〇一二年秋、世界気象機関(WMO)は、南極上空のオゾン層が回復しつつあると発表しました。フロン禁止の効果が出ているのかもしれない。しかし問題はまだ解決されたわけではありません。実は、特定フロンが禁止されたことから、「代替フロン」と呼ばれるフロンが、新たに開発されました。これは、性能は従来のフロンに劣るものの、オゾン層に対する悪影響が非常に少ないと推測されていました。ところがその後、これらの物質が、地球温暖化の原因になることが明らかになったのです。そのため、「代替フロン」を更に「代替すること」が急がれています。

以上のように、新しい科学的な知識や技術を得ることで、⑤私たちの生活は豊かになると同時に、思いも寄らない問題に遭遇することがあります。⑥それまでよかれと思ってやってきたことが、別の新しい問題の原因因だった、というように。〈杞憂〉と〈転ばぬ先の杖〉を峻別することは簡単ではありません。しかし少なくとも、科学的に正しいと思われたことも、今後の科学の営みにより、修正されたり、補完されたりして変化する場合があるという事実は、心にとめておくべきことでしょう。

また、このような問題を考えるときは、それが「誰にとって」どのような意味で、「よいのかあるいは悪いのか、ということ」を考えることが大切です。フロンの例からわかるように、本質的に、よい物質、悪い物質があるわけではありません。社会の中で、それらがどう生かされるか、いわばヒトとモノの関係性によって、よくも悪くもなるのです。私たちは、⑦科学的な思考力と、それを社会の中で生かすための柔軟な想像力を、ともに学んでいく必要があります。そのような知恵をつけていくことが今、求められているのです。

(神里達博「フロン規制の物語」)

(1) 傍線①「フロン」について、この物質の具体的な「優れた性質」を三つ答えなさい。【完答で2点】

(2) 傍線②「いくつかの理由」について次の問いに答えなさい。

1 フロンの規制が簡単にいかなかった「いくつかの理由」の「二」に「既に世界中であらゆる用途に使われていた」ことがあげられています。それ以外に述べられている三つの理由をそれぞれ一文で抜き出し、最初の三字を答えなさい。[各1点]

2 右の三つの理由を簡潔に表した言葉を文章中から五字で抜き出して答えなさい。[1点]

(3) 傍線③「科学的な議論だけでは…」とありますが、それゆえにどのように議論を進めていくことが大切であると筆者は考えていますか。最も適するものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。[1点]
ア 全ての人に影響のある問題なので、将来生まれてくる子供たちの世代が大人になるのを待ってから議論を進めることが大切である。

イ 命に関する重大な問題なので、フロンを規制することを前提として、様々な立場から意見を出して解決策を探していくことが大切である。

ウ 多くの人に関わる重大な問題なので、科学的な視点にとどまらず、一般の人々も含めた様々な視点から意見を出して議論を進めていくことが大切である。

エ 将来もたらされるリスクとフロンの利便性や経済性を明確にしたうえで、何を議論していくべきかをマスメディアを通じて一般の人々に考えてもらうことが大切である。

(4) 傍線④「国際的なルール」によって決められたことを答えなさい。[1点]

(5) 傍線⑤「私たちの生活は豊かになる」について次の問いに答えなさい。

1 人類の生活を豊かにしたものの具体例を文章中から一つ選んで答えなさい。[1点]

2 傍線⑤を別の言葉で表現している部分を文章中から二字で抜き出して答えなさい。[1点]

(6) 傍線⑥「それまでよかれと思って…」とありますが、これを「代替フロン」に当てはめて考えたとき、「別の新しい問題」は何を指していますか。文章中から抜き出して答えなさい。[1点]

(7) 傍線⑦「科学的な思考力」と「柔軟な想像力」とは具体的に何ですか。文章中の言葉を用いてそれぞれ説明しなさい。[両正答で3点・片方正答は1点]

(8) 空欄【a】に当てはまる言葉を次のア～エから選び、記号で答えなさい。[1点]

ア このように イ しかし ウ だから エ 例えば

(9) 空欄【A】【B】【C】にはそれぞれ「杞憂」と「転ばぬ先の杖」のどちらかが入ります。

「杞憂」が入る場合は(ア)、「転ばぬ先の杖」が入る場合は(イ)と答えなさい。[各1点]

(10) 段落1があることによって読者に与えられる効果として適切なものを次のア～エから二つ選び、記号で答えなさい。[各1点]

ア 初めに具体的な表現を入れることで、この先で述べることを読者に想像させやすくしている。

イ 「フロン」を既に知っていた読者に対して、利益と損失とは何であるかを先に考えさせることができる。

エ 「あなた」や「登場人物」といった言葉を用いることで読者に当事者意識を持たせる。

(II) 段落2と6にそれぞれ小タイトルをつけます。段落ごとの内容から、それぞれ適当なものを次の

アから選び、記号で答えなさい。〔各1点〕

ア 科学だけでは決まらない

イ 夢の化学物質

ウ 未完の物語

エ モントリオールへの道

オ 二人のメキシコ人研究者

カ 隠れていた性質

六、「パブリックスピーキング」の方法やポイントについて、あとの問いに答えなさい。〔思判表〕

(1) 次の各文は、「話し手が伝えたい内容」と「聞き手の状況」に応じて話の展開を構成する際に工夫するといふ順序例です。空欄に当てはまる言葉をそれぞれアから選び、記号で答えなさい。同じ記号は使えませんが各1点

○聞き手が流れをつかみやすいように【①】順序に沿って述べる。

○聞き手がスピーチの序盤から内容を理解している【②】の事柄から【③】の事柄の順に述べる。テーマについて知っている聞き手がどの程度いるか確かめたり、内容について想像させたりしたいときには、あえて【③】の事柄から入るのもよい。

○最終的に話し手が伝えたい問題まで聞き手を段階的に考えさせていくために【④】問題から【⑤】問題へと述べる。

ア 未知 イ 既知 ウ 簡単な エ 難しい オ 時間的な カ ユーモアのある

(2) 次の文章は、あるスピーチの台詞です。聞き手の目に見える資料(図や文字など)は使っていません。スピーチ中の状況に応じた表現について次の問いに答えなさい。

①将来、都会で暮らしたいと考えている人はいいますか。多くの人が都会暮らしに憧れているんですね。私たちの住む町は、皆さんご存じのように過疎化が進んでいます。そのため、生活するうえでは不便な面もあります。

でも、この町には魅力もたくさんあります。その一つが、星空です。これから寒くなってくると、空気が澄んで美しい星空を見ることができます。

近年、環境省では、「星空観察」をすすめています。なぜだと思えますか。②それには「光害」と呼ばれるものが関係しています。……多くの照明が使われ、明るすぎる状況は私たちの生活に大きな影響を与えます。つまり、こうした「光害」問題を知ってもらうための対策が「星空観察」なのです。

私たちの住む町は「光害」とは無縁の町ですね。不便なところもありますが、自然豊かなところは、私たちの町の大きな魅力だと思います。

皆さんは最近、夜空を見上げましたか。ぜひ今晚、美しい星空を見てみてください。きつと感動するはずです。そして、これをきっかけに、今まで気が付かなかった自分の町の魅力をたくさん発見してくれると嬉しいです。以上です。ありがとうございます。

1 傍線①を述べたあと、あなたならどのような動作をしますか。あるいは、聞き手にどのような指示を出しますか。その理由とともに簡潔に答えなさい。授業中に伝えたポイントに基づいて採点します。〔2点〕

2 傍線②を述べたあと、聞き手の半数以上が難しい顔をしてしまうなど、話し手の台詞にピンときていない様子でした。このあと「光害」の説明に入る前に、傍線②の次に入れた方がよい台詞を考えて答えなさい。一文に収めること。〔2点〕

3 このスピーチを説明したものとして適切ではないものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。〔1点〕
ア 適宜聞き手に問いかけており、話し手の一方的なスピーチにならないようにしている。

イ 「光害」がどのようにして生活に影響を与えるのか具体的な説明がしっかりと述べられている。

ウ 聞き手の住む町について触れるなど、身近なものを話題に出すことでより考えさせやすくしている。

エ 自分の考えを主張するだけで終わらず、聞き手にどのような行動をとってほしいかまで伝えている。

問題は以上です。お疲れさまでした。